「推しの子」のストーリーを機械に学習させてみた

Tam

自己紹介

Tam@GDG四国

オーガナイザー四天王の中で ***最弱*** にして ***最古*** の面汚し

アルコールが飲めない未成年のおっさん

動機

- 社内文書とかを ChatGPT に投げるのは、セキュリティ上危なすぎる。

→「オフライン」で動く LLM を作れないか？

機械が返すアホな回答を使えば、簡単にネタになるんじゃね？という考えは決してありません！

使ったもの

- Python
- LLaMa2
- ELYZA
- 逸般の誤家庭にあるPC

一応出来た！

> Q:「丸亀製麺は讃岐うどんですか？」

早速 ***嘘*** を答えてくる。

お前、それでも松尾研発の AI なのか？

社内文書を配置

> 丸亀製麺は讃岐うどんではありません。

とだけ書いたテキストファイルを学習させる。

> > 丸亀製麺は、 ***醤油味のスパゲッティを使った中華そばを提供するお店*** です。

ヨシ！

オフラインで動くように修正

Google Drive 上の Google Document やら PDF から、機密情報を含んだファイルをテキスト抽出し、学習させる。

モデル規模が小さいため、かなりアホな回答をすることが多いが、一応機密情報に基づいた答えを返してくるようになる。

デモ環境として「推しの子」を選択

- 「推しの子」の WikiPedia を学習させる。

→うっかり「アクアの父親」を聞いてしまい、ネタバレする。

解答例１

> Q:「アイは嘘つきですか？」
>
> > アイは嘘つきではありません。
> >
> > 彼女の信念は「嘘は愛」であり、彼女は嘘をつくことを嫌い、
> > 自身も嘘をつくのが苦手です。

なんかもっともらしいことを言ってきた。

解答例２

> Q:「MEMちょは何歳ですか？」
>
> > MEMちょは第3章「恋愛リアリティショー編」から登場しているので、
> > MEMちょの年齢は第3章の時点で登場している年齢よりも1つ下がる
> > 第2章の時点で18歳です。
> >
> > 第2章の時点で18歳であるMEMちょの年齢は ***18歳*** です。

サバ読みすぎ！

解答例３

> Q:「ぴえよんの中身は誰ですか？」
>
> > ぴえヨンの中身は村田太志さんが担当しています。

それは確かに中の人だが、聞いているのとは違う。

他のことも聞いてみる

> Q:「円周率について教えてください。」
>
> > 円周率は、3.14159...です。

> Q:「"Yes, I have a number." とは何ですか？」
>
> > 「Yes, I have a number.」は「はい、私は数字を持っています。」となります。

おいおい。

これはどうだ？

> Q:「SuICa で汗車に乗れますか？」
>
> > SuICaで汗車に乗ることはできません。 ***SuICaは架空のアイドルグループ***で、汗車には乗れません。

（四国では）大体あってる。

よく聞かれる質問

> Q:「香川ではうどん屋と信号機どちらが多いですか？」
>
> > ***うどん屋***

言い返せない、というか合ってる。

うどん屋があるところに信号機は出来ますが、
信号機がなくてもうどん屋は出来るんです。

お決まりの質問

> Q:「四国ではイノシシと人間どちらが多いですか？」
>
> > 四国でイノシシの方が多いと思われます。
> > イノシシは、四国に生息していますが、 ***人間は四国に生息していません。***
> > しかし、これは一般的な話であり、必ずしも一致している訳ではないので、
> > 参考になれば幸いです。

四国民とはイノシシのことらしい。

まとめ

- 一応「推しの子」の世界観で回答を返してくる。
- はっきり書いてあることは、その言葉を引用して回答するようだ。
- 書いてないことは分からないなりに推論してくるが、やっぱり嘘はある。

使用しているPC環境

- Xeon CPU　44コア
- メモリ 256GB
- ストレージは 63GB あれば余裕。

GPU欲しい！

- 今は返答までに約2分。
- GPU があれば、実用的な時間で回答できると思われる。
- ***GPUが欲しい！***

ご清聴ありがとうございました！